

## 部会議事録

部会名	片瀬・江の島まちづくり協議会 全体会
会議名	令和7年度 第8回片瀬・江の島まちづくり協議会
開催日時	2025年11月20日(木) 15時00分から17時30分まで
開催場所	片瀬市民センター ホール
出席者	委員：13人（総数20人） 出席者：畠山会長、濵谷副会長、三觜委員、徳江委員、藤原委員、小原委員、岩田委員、塚田委員、金子委員、馬場委員、飯森委員、岡田委員、岡野委員 事務局：4人 森井センター長、高橋主幹、千原、脇田

### 3 報告

報告	(1) 前回全体会について 資料（前回の議事録）に基づき、事務局から説明。訂正箇所等があるかを確認した。 【質疑等】なし
	(2) 地域団体からの情報提供等 [生活環境協議会] 先日開催した1日清掃デーは天候にも恵まれ、たくさんの方に参加いただくことができた。片瀬地区全体で540名、昨年に比べて13人増となった。環境部長及び町内会長の声掛けのおかげかだと思っている。 1月24日(土)に環境啓発事業において、JAXAのセンター長自ら講演してもらう予定となっている。地域回覧は12月25日号で配布するので、ぜひ参加してほしい。 [老人会] 11月23日(日)まで、小田急の図書館のギャラリーにおいて趣味展に絵画や写真や詩等を展示しているので、良かったら見に行ってほしい。 [社会福祉協議会] 12月10日(水)に片瀬山駐在所の佐武氏による特殊詐欺防止の講演を予定している。片瀬地区でも毎年被害が出ているため、ぜひ参加してほしい。 [片瀬中央商店会] 11月29日(土)本蓮寺の駐車場において東リ町アートというイベントを予定している。若い芸術家や音楽家を呼んで演奏会等を行う。また、商店の端から端までのスタンプラリーも企画しているので、ぜひ参加してほしい。

	<p>(3) WG開催結果報告について</p> <p>*片瀬&amp;江の島歴史文化見直しWG 委員から報告。地区集会の内容にある江嶋縁起絵巻の準備を進めており、11月27日に講師の堀嵜氏と会う予定があるので、持参してもらうもの等々のヒアリングを実施する予定。また、江の島道の案内看板については、現在予算要求中のため実施できるかわからないが、予算が確保できた時のために今年度中に看板デザインのラフは作成しておきたいと思っている。あわせて今年度の予定表も作成し、WG内のスケジュール感を確認した。</p> <p>【質疑等】なし</p> <p>*ごみとマナーの向上を考えるWG 資料に基づき、委員から報告。環境啓発ポスターへの作品募集に関する関係者への周知活動の協力依頼や、WGの今後について報告があった。</p> <p>【質疑等】なし</p> <p>*生活防災を考えるWG 資料に基づき、委員から報告。</p> <p>【質疑等】なし</p> <p>*広報WG 資料に基づき、事務局から報告。公式LINEへの登録者数が500人まで増加した。</p> <p>【質疑等】なし</p>
--	---

#### 4 議題

議題での検討事項・意見	<p>(1) 令和7年度 地区集会について 資料に基づき事務局から説明。地区集会に向けて、サブタイトルや事前準備等について協議を行った。</p> <p>【主な質疑等】(1) チラシの確認について</p> <p>[1] 江嶋縁起絵巻には、鍵括弧を付けた方が良いのでは？</p> <p>[2] チラシの中にも江嶋縁起絵巻はたくさん出てくるので、全部に鍵括弧を付けなくても良いと思う。また、二次元コードについてだが、WGでは2つで良いのでは？という判断に至った。削除したのは、右上にある片瀬地区郷土づくり推進会議ページ。二次元コードを読み取ると市のホームページに飛ぶようになっているが、こちらの内容とポータルサイトの情報が、ある程度同様の内容になっているため。さらにその下に地区集会のページに飛ぶ二次元コードが貼ってあり、地区集会はこういうものという内容が載っている。配布するチラシには今回の地区集会の内容を掲載することが大事だと思うので、あえてチラシに地区集会について説明をする必要はない」と判断した。</p>
-------------	---

議題での検討事項・意見	<p>[3] 4つはいらないと思う。申込だけだったら1つでも十分だと思うが、まちづくり協議会のこともアナウンスしたいのであれば、それは付けた方が良い。また、鍵括弧を付けないと江嶋縁起絵巻が何なのかがわからないと思うので、最後に『※』に一文を付けた方が良いと思う。</p> <p>[4] チラシはなるべくシンプルなものが良い。あまり文字が多いと読まないと思う。来てからのお楽しみという感じでも良いと思う。</p> <p>[5] とても重厚で良いのだが、大人向けという印象。誰もが親しみを持って参加するというよりは、こういうものにすごく興味がある方は参加したいと思う気がするので、子どもや親子連れは離れる気がする。また、江嶋縁起絵巻のシマの字が違うので、江の島とは違うものかと感じる人もいるかもしれない。簡単な説明はあった方が良いと思う。</p> <p>[6] 保育の対象は何歳未満とか基準はあるのか？</p> <p>[事務局] 確認する。</p> <p>[7] 地区集会のメインは江嶋縁起絵巻だが、地区集会という文字を大きくしてアピールした方が良いと思う。</p> <p>[8] この会議の中で、多くの方に参加したほしいので地区集会ということよりも江嶋縁起絵巻を前面に出すということになったと思うので、これで良いと思う。それよりも気になるのは、二部に江島神社の方が講演してもらうのに、それがどこにも記載されていない。その部分は目玉になることだと思う。また、申込期間の部分ももう少し大きくした方が良いと思う。鍵括弧については、付けないで良いと思う。</p> <p>[9] 定員50人と書いてあるが150人にも見えてしまうので、間を空白にするとかしてほしい。</p> <p>[10] 現行のチラシでは、地区集会ということが取ってつけたような印象がある。地区集会の内容の一部に江嶋縁起絵巻をやるのか、それとも江嶋縁起絵巻の講演をやるから地区集会を開催するのか、その部分が逆転しているような気がする。なので、地区集会ということがわかるようにはっきりわかる形で記載した方が良いと思う。</p> <p>[11] 一番上の表記は片瀬・江の島まちづくり地区集会だけで良いのでは？令和7年度とかは削除しても良いと思う。</p> <p>[12] 定員とかの情報を分けるのではなく、申込方法等の部分も全部同じ場所に記載した方が良いと思う。また、このイラストが強調し過ぎなので、イラストを小さくするとか位置を下げるとかした方が良いと思う。</p>

[13]

フォントを丸ゴシックにしたり、四角で囲っている部分を円で囲えば柔らかい印象も持たすことができるのでは？

[14]

第2部の四角で囲われている空白部分に、江島神社の誰が説明してくれるかを書けば目立って良いと思う。

[15]

江嶋縁起絵巻とは？という部分をどこに記載するかという話だが、なかなか一言で伝えるのは難しいと思う。

[16]

二次元コードを張り付けてはどうか？そうすれば文字を増やす必要もなくなるし、若い人にも見てもらえると思うのでその方が親切だと思う。

[17]

チラシ表面のポスターの投票に関する文言を修正した方が良いと思う。この表記だと、当日に小中学生に募集したというふうに取られてしまったら、意味が伝わらない。

[18]

ポスター 자체は良くできているが、肝心の何の集会なのかがわかりにくい。

[19]

今回出た意見を○○委員に伝えて、調整してもらったら良いのでは？

[20]

WGでこういうふうにしようと話をして、それを形してくれたのが○○委員なので、最終調整には正副会長のほかに□□委員にも声掛けをしてもらいたい。

[21]

○○委員が素晴らしいものを作ってくれたが、全体会でこのように変更することになったと伝えれば良いと思う。もちろん、伝えた時に○○委員の意見はあるとは思うが。また、期日の問題もあると思うので。

[22]

日程的に可能であればWGを交えてという感じで良いと思う。○○委員に来てもらって、その場で修正していった方が良いと思う。○○委員のスケジュール優先で正副会長とWGは立ち会える人が立ち会うという形で。

【主な質疑等】(2) 次第（案）について

[23]

次第の中に休憩を記載した方が良いと思う。

【主な質疑等】(3) 実施要領（案）について

なし

【主な質疑等】(4) 進行表・会場図（案）について

[24]

現行では、レプリカは講師の前に設置することになっているが、参加者

	<p>席の真ん中に通路になっているような空白部分があるので、その部分にテーブルを設置したらどうかと考えている。可能かどうかは講師に相談する。</p> <p>[25]</p> <p>舞台の前に設置するのはどうかと思ったので、今の提案であれば休憩時間や席に着くときに見ことができて良いと思う。左右に長く広げれば多くの方が同時に見ることもできるので。そのほかの場所としては、ポスターが置いてある前に設置するのも良いと思う。また、委員席に20人が横並びにいると、参加者は見られていると感じる人もいると思う。なので、委員席には正副会長と発表者だけで良い。その他の委員は、一番後ろに座れば良いと思う。</p> <p><b>【主な質疑等】(5) 当日のリハーサルについて</b></p> <p>[26]</p> <p>リハーサルというのは、個別なものなのか最初から最後までの通しのものなのか?時間についても、確認してみないと何とも言えない。</p> <p><b>【検討事項】</b></p> <p>(5) リハーサルについて、実施の有無も含めて次回協議する。</p> <p><b>【決定事項】</b></p> <p>(1) ①地区集会の文字を大きくする②江嶋縁起絵巻の説明は二次元コードを掲載する③定員と50の間は空白にする④投票の説明文は『環境啓発ポスターを小・中学生を対象に募集しました。投票は当日行います』へ。</p> <p>(2) 休憩を次第に盛り込む</p> <p>(4) レプリカの設置場所は、講師の許可が下りれば参加者席の間に設置することとする。委員席には、正副会長と発表者のみが座ることとし、その他の委員は参加者席後方に座ることとする。</p>
--	---

## 5 その他

5 その他	<p>(1) まちづくり協議会公募委員の改選について 資料に基づき事務局から説明。公募委員募集要領（案）及びその任期について協議を行った。</p> <p><b>【主な質疑等】</b></p> <p>[1]</p> <p>任期というのは、公募委員に限ったものなのだが、団体選出も同一にした方が良いと思っている。また、ここでは再任を1回に限り妨げないとなっているが、この部分は撤廃のはどうか?</p> <p>[2]</p> <p>地区によって違ってくるとは思うが、まちづくり協議会だけ出席するのであればわかるが、団体の代表でいうと例えば自治連の中には1年で自治会長が後退するという取り決めがあるところも存在する。現行の規約では、連続して4年はできるが、さらに続けてやりたい場合は一期休まなけ</p>
-------	---

ればできない。

[3]

今までやってきたことを引き継ぐよりも、同じ人がずっと続けた方が良いケースも出てくると思う。キリが良いところで辞めるといったことができたら良いと思う。

[4]

任期途中で辞めることは今もできる。また、若い人に切り替えていくということも大事だし、賛成である。しかし、規約がなければそれはできないので、新たな規約を作らない限りは現行の規約で動いていくしかない。

[5]

今回は規約を審議しているところだと思うので、公募委員であっても団体選出であっても、原則は2年間で再任は妨げないという形にした方が良いと思う。

[6]

地域団体の中には、1期2年で替えるのが難しいところもあると思っている。役員の人数が少ないところや役員以外が町内会から出ているところもあるだろうし、役員の新人が入るというのも難しいと思う。そのため、公募委員と団体選出を同じにしてしまうと、毎回イチからになってしまふ。今期は、4月の時点ではWGをどうしようかと考えたところから始まつたため、活動のスタートが遅れてしまった。例年は、以前の活動を引き継いでやっていくというのが基本で、それが良いのかと考える時期でもあった。新しく入った方が何も意見が言えない状況は決して良いことではなく、新しい意見も聞かなければならぬと思うので、今回のようにイチからスタートしたのは大変だったが、有意義だったとも思う。活動の仕方について、どう進めていくべきかを考えていくことは良いことだと思う。公募に関してだが、1期で辞められた方もいる。必ず任期が終わる時期には継続するかどうかをちゃんと確認している。2期務めたがその後も残つてほしい方には協力員として活動していただき、また2年経過したら正式に公募委員へ応募することもできる。新しい風を入れたいということもあるので、そこは公募委員担つてくると思うので、ずっと活動を続けたいということは良いことだが、であれば地域団体に入っていただいて選出してもらうのでも構わないし、協力員として残っても良いと思う。ただ、ずっと続けても良いとなった場合に人数が増え過ぎるという点は気を付ける必要がある。

[7]

今年度はWGを主体にしてまちづくり協議会を運営してきた。それはどうしたらスムーズな活動ができるかと協議した結果、WGを作成するということになったため。今までどおりであっても、制度を変えなくても協議して活動方針は変えることができる。

[8]

例えば地域団体から出てくる人がいなくて、同じ人ばかりが出てくるとなると、その地域団体は動きが縮小されていてもう出てこなくとも良いのでは?と思ってしまう。なので、出たいところだけが出ればいいと思っている。

[9]

△△委員としては、公募委員を増やして団体選出を減らした方が良いという意見か？

[10]

そのとおり。

[11]

では、全体会で今後協議していく。

[12]

公募委員は、自分の意志で入ることもできれば辞めることもできるが、団体選出はそうはいかない。まちづくり協議会の中で、自分たちの団体での活動を把握して伝えていかなければならないので、誰でも良いというわけにはいかない。知られていないかも知れないが、地域団体はたくさん活動している。また、団体選出としての意見は個人の考えではないので、発言にも責任を背負っている。新しい目だけでやると何やってるの？とすごく意見をもらうこともあるので、そういった部分も考えて一緒に活動していければ良いと思う。

[13]

提案になるが、ある地域団体に関する問題についての議題を出してもらえば、いろんな意見を言えると思うが伝わってくるものは報告のみ。そのことについて意見を言えるわけでもないし、ただ聞くだけだがそれで良いのか？というが率直な気持ち。一生懸命に活動していることはわかるが、まちづくり協議会は報告を受ける場なのか？意見を求めてくれればちゃんと言うが、何も求められないので、この点はずっと疑問に思っている。

[14]

次回の全体会では、公募委員の改選だけではなく、まちづくり協議会の規約から協議しなければならないと思うがいかがか。

[15]

まちづくり協議会の立ち位置というか役割がわからないところがある。位置づけというか権限というかわからないが、規約ではどうなっているのかを考えてみたい。

(2) 当面の日程について

片瀬&江の島歴史文化見直しWG 1月15日(木) 9:30~

ごみとマナーの向上を考えるWG 12月 8日(月) 18:00~

生活防災を考えるWG 12月19日(金) 10:00~

広報WG 12月 8日(月) 9:30~

6 閉会

以上

6 閉会